

【22_077/思考系メルマガ】勝てないトレーダーに足りない『考え方』

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

日々、トレードに関する質問等のメールを沢山頂いてますが

自分なりには一生懸命取り組んでいるのに、何年経っても良い結果に結びつかないと悩む方からも非常に多くコンタクトを貰います。

今回のメルマガでは、少々耳が痛くなる場所はあるかもしれませんが

ある「固まった思考」を解きほぐすことによって、より良い結果へ近づけるように

『思考を変えるキッカケ』を提供したいと思います。

□

■ 『勝ち』の定義を再度見直してみよう

ここでいきなり禅問答のような質問をしてしまいますが

【あなたにとって、トレードで“勝つ”とはどういうことでしょうか？】

この先を読み進める前に、ちょっと考えてみてください。

・
・
・

自分なりの言語化は出来ましたか？

今までのメルマガでも多少触れた事がある話なので

答えが出てしまっている人もいると思いますが(笑)

もし、「1回1回のトレードの結果(利確＝勝ち、損切り＝負け)」にフォーカスする

若しくはそれに類する考えだったとしたら、少し考え方を変えた方が良いです。

僕なら、今日のモーニングライブでも言及した通り

『トータルの結果』が自分の臨む結果(＝利益がしっかり残る状態)となっていれば

それこそがトレードにおける『勝ち』であると答えます。

▼今日のモーニングライブアーカイブ▼

<https://youtu.be/s8dMq1YwPM>

何故なら、僕はトレードを『お金を稼ぐ一つの事業・手段』と捉えているからです。

一般的な『勝ち負け』の考えと対比する為に、トレードにおける前提の原則を復習しておきましょう。

これは繰り返しお伝えをしているように、相場というのは常に先の値動きを事前察知できない『不確実性』を持っています。

つまり、どんな分析を用いようとも 見えない右端より先の未来は“誰にもわからない”のです。

僕らが用いているテクニカル分析にしても、先の値動きを予測するのではなく

あくまでも過去の値動きの再現情報を言語・体系化しているに過ぎません。

つまり、『これまでの値動きの実績』から、今後再度同様の動きをする『可能性の高い場所』を検出し

そこでいつも同じようなトレードをする為に、テクニカルを用いているわけです。

、、、少々前置きが長くなりましたが、そのテクニカルを用いて行った「1回のトレードの結果」に振り回されている人が非常に多い。

勝てばうれしい、負ければ悔しい。そういった感情の起伏が出てくるのは、人間である以上仕方ありません。

ですが、その感情を極力波立たせず、いつも同じ(再現性のある)反復動作をくり返せば
試行回数を重ねるごとにトータルの収支が上向くと確信できる。

そんな状態でトレードが出来れば、1回1回のトレードの結果がどうだろうと関係なく

次のエントリーに向けた動作へストレス無く移していけるので、局所的な勝ち負けなどは本質的に重要ではない事も分かるはずなのです。

ですが、巷の発信を見ても分かるように、トレードの負け=その手法の弱み であるという考えが一般化しているため

みんなその場のエントリーの結果ばかりを気にするし、都合の悪い結果は隠してしまう。

これでは『一貫性のあるトレードで結果を出す』という状態には到底おぼつきません。

一貫したトレードで『トータルでの利益増』を目指すことが、トレードにおける『勝ち』へのロードマップだと定義するなら

その1歩として、『一貫性のあるトレード』を実践する事
(そこには、利確・損切りの考え方への一貫性も含まれる)が重要であり

局所的な勝ち負けの結果に一喜一憂するのではなく、常に勝っても負けても

『型』に沿った丁寧なトレードをやり続ける事。

今、勝てずに苦しいと感じている人は、ちょっと大変ですが今足元だけを照らしているライトを

もう少し遠くの方まで照らせるように頑張ってみて欲しいと思います。